

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日			記入者	
部 名	保健福祉部	課 名	障害福祉課	連絡先	
事務事業名	相模原市生活ホーム等家賃助成事業				
予算上の事務事業名	相模原市生活ホーム等家賃助成事業				
1 総合計画における位置づけ				施策コード	11120
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進				事業開始年度
施 策 名	第2施策 地域で助け合う福祉活動の推進				平成6年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市生活ホーム等家賃助成事業					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	相模原市障害者福祉計画			障害者を主体とした施策を総合的に推進し、各種サービスを体系的に提供する。実施計画（前期H10～14、中期H15～18、後期H19～22）	
計画年次	10	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
生活ホーム等利用者の経済的負担を軽減し、障害者の地域での自立生活の実現を支援するために、利用者の家賃に対し助成する。			生活ホーム、グループホームの運営主体（知的障害者及び精神障害者）		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
相模原市内に所在し、援護の実施者が相模原市の者が定員の1/2以上を占める生活ホーム、グループホーム、または相模原市を援護の実施者とする者が入居している相模原市生活ホーム等家賃助成と同種の事業を実施している市区町村に所在する生活ホーム等に対し助成する。ただし、助成限度額を120,000円とする。 ①基本助成額・・・生活保護受給者以外を対象とし、以下のとおり算出した額を助成する。 家賃額×1/2×（（市民数-生活保護受給者数）/定員数） ②生活保護加算額・・・生活保護受給者を対象とし、個人負担家賃額が住宅扶助限度額（46,000円）を超える場合、超えた額を助成する。 平成17年度交付団体数・・・46					
6 関連・類似事業や他市の状況					
厚木市 月額家賃の1/2、10万円が限度（厚木市知的障害者グループホーム等家賃助成補助金交付要綱） 八王子市 月額2万円（八王子市重度知的障害者グループホーム利用等要綱）					
7 事業費の推移 <span style="float:right">〔単位：千円〕</span>					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	37,022	30,563	33,959	46,735	46,735
一般財源	37,022	30,563	33,959	46,735	46,735
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	1,014	845	939	1,342	1,342
事業コスト合計	38,036	31,408	34,898	48,077	48,077
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	相模原市生活ホーム等家賃助成事業			対象名称と単位	施設数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	38,036	31,408	34,898	48,077	48,077
対象数	38	44	46	54	54
単位あたり経費(円)	1,000,947	713,818	758,652	890,315	890,315
前年度比		0.71	1.06	1.17	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	助成延人数	指標式と指標の説明	助成延人数/助成対象施設における相模原市市民入居延人数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	実績データ無	実績データ無	1,193.0		
目標			1,892.0	2,268.0	2,268.0
目標達成度（%）	#VALUE!	#VALUE!	63.1		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	助成延人数	指標式と指標の説明	助成延人数/助成対象施設における相模原市市民入居延人数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	実績データ無	実績データ無	1,193.0		
目標			1892.0	2268.0	2268.0
目標達成度（%）	#VALUE!	#VALUE!	63.1		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		障害者が地域で自立した生活を支援するためには、必要な事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
助成額を決定するうえで助成対象者の預貯金等の額を勘案する制度を設け、真に助成の必要な入居者に対し、妥当な助成を行えるようにする。			障害者自立支援法の施行に伴い、グループホームの定員枠が拡大となるため、助成限度額の増額が課題となる。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			